

2023年11月29日  
TTピーエム株式会社  
東芝情報システム株式会社

## AI アノテーションサービスで協業

— AI の質を決める高品質アノテーションデータを短時間で大量に提供 —

TTピーエム株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 生藤 芳一、以下 TTピーエム）と東芝情報システム株式会社（本社：神奈川県川崎市、取締役社長：根本 健、以下 東芝情報システム）は、AI（Artificial Intelligence）の機械学習に使用する教師データ作成のアノテーションサービスにおいてサービス拡大に向け協業を開始します。

TTピーエムは、新横浜を国内拠点として38年にわたりBPOサービスを高いセキュリティ環境の中でご提供しています。AIの教師データを作成するアノテーションサービス「ValueAID®シリーズ AI-AID」は、国内拠点のほか、グループ会社の海外拠点およびクラウドワークの豊富なリソースを活用して自動車産業をはじめ医療、インフラ、保険など幅広い業種、業界に対して画像／音声（日本語、外国語）／テキストを対象にしたアノテーションサービスを提供しています。

今般、TTピーエムは東芝情報システムの高性能AIによる自動アノテーションサービスを活用し、画像のバウンディングボックスやセマンティックセグメンテーションを、これまで以上に短時間かつコストを抑え、大量で高品質なアノテーションデータを提供することが可能になります。

（TTピーエム アノテーションサービス について）

セキュリティ・品質レベルに応じた作業体制の提案、作業目線からのツールの改善提案、作業結果の揺らぎ補正の為にルール変更提案等、研究者、開発者様に寄り添いながら様々なコンサルテーションのご提供を致します。また学習データの収集、仕分け、撮影、撮影後の静止画切り出し、アノテーション作業後の機械学習まで、アノテーションに関わる周辺作業をご支援します。

### (東芝情報システム 自動アノテーションサービスについて)

東芝情報システム独自の AI 技術を活かし、お客様の教示仕様にに基づいた少量の学習データセットと教師対象画像データをお預かりして、高精度なアノテーションデータを短時間で大量に提供するサービスです。当社では自動車産業をはじめ製造、インフラなど幅広い業種、業界に対してサービス提供を行っています。また、自動運転を想定した 18 クラス<sup>\*1</sup>を認識する車載向けセマンティックセグメンテーションのアノテーションデータ作成ベンチマークにおいて、作成した 1,000 枚のアノテーションデータは、最先端のベンチマーク結果<sup>\*2</sup>と比較しても遜色のない、精度 (mIoU) 85.4%<sup>\*3</sup>を達成しています。

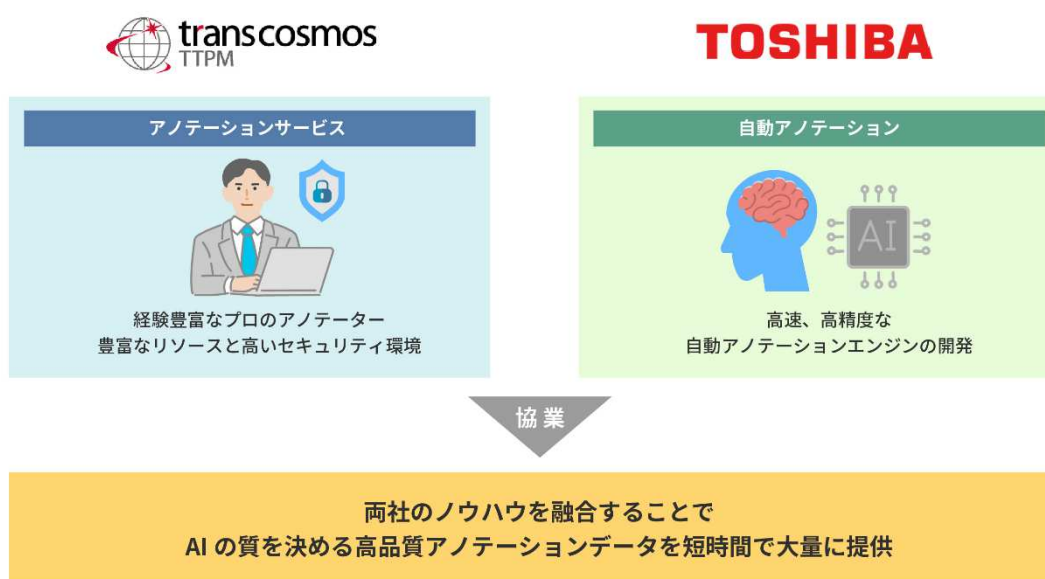
\*1 認識対象の 18 クラス：乗用車、トラック、バイクや自転車、車道、歩行者、空、車線、歩道、縁石、ガードレール、道路標識、植生、電柱、建物、障害物、駐車場、自車、その他無関係なもの

\*2 Semantic Segmentation on Cityscapes test

<https://paperswithcode.com/sota/semantic-segmentation-on-cityscapes>

\*3 精度(mIoU)は 2023 年 10 月時点の値です

### ■ 協業イメージ図



TTピーエムは Data Value Up サービス「ValueAID®シリーズ AI-AID」により、お客様のアノテーション用データを活性化し、その価値を向上させることで AI の精度を高めます。AI の質を決める高品質なアノテーションデータと経験豊富なアノテーター（人）とのハイブリッドサービスで、より迅速に、より確実にお客様の AI 開発に貢献していきます。

\* 東芝情報システム 自動アノテーションサービス Webサイト

<https://www.tjsys.co.jp/embedded/auto-annotation/>

\* T Tピーエム アノテーションサービス Webサイト

[https://www.t-tpm.com/annotation/index\\_j.htm](https://www.t-tpm.com/annotation/index_j.htm)

\* Value A I Dのコンセプト Webサイト

<https://www.t-tpm.com/valueaid/>

※本ニュースリリースに記載されている会社名、製品名は、各社の商標、または、登録商標として使用している場合があります。